

事業所名

放課後等デイサービス ぴじょん

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

20日

| | | | | |
|-----------|--|--|---|--|
| 法人（事業所）理念 | ぴじょんの療育プログラムは、お子さまの“やってみたい”を第一に考えており、遊びの中からお子さまの可能性を広げていきます。お絵かきや工作、オセロ、つみき、公園遊び等、いろんな角度からお子さまの“やってみたい”を引き出します。お子さまが“これだ”と感じるものが出てきたなら、没頭できるような空間づくりをし、それにともない手先の運動や集中力、コミュニケーションやマナーを養っていただきます。そして、最後にお子さまの自信につなげる療育を目指します。 | | | |
| 支援方針 | 支援を通して、自立した生活を送るための基盤を作る。好きな活動を通して、意欲的に取り組む姿勢を大切にし、自信に繋げていく。 5領域の視点（健康・生活/運動・感覚/認知・行動/言語・コミュニケーション/人間関係・社会性）から、日常生活や社会生活を円滑に営めるように支援にあたる。 | | | |
| 営業時間 | 平日 10時00分 土曜・長期休暇 9時00分 | から 平日 19時00分 土曜・長期休暇 18時00分 | 送迎実施の有無 あり（都島区・城東区・旭区・北区） | |
| 支 援 内 容 | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 挨拶の習慣化・後片付けの定着・トイレトレーニング・時計の見方の練習・歯みがきの練習・お箸の練習・ちょうどよ結びの練習・長期休みでのラジオ体操の習慣・近隣の公園へ散歩・食育レクリエーションで自身の役割を全うし、達成感や成功体験を得ながら食べず嫌いも減らしていく・服をきれいに畳む練習、着替えの練習（前後、左右、裏表の認識）・鞄やランドセル内の整理整頓・生き物や植物の飼育 等 | | |
| | 運動・感覚 | 学習プリントを使った運筆練習・食育レクリエーション（包丁で食材を切る、食器等を洗って拭く等）や工作レクリエーション（粘土工作、折り紙等）で指先のトレーニング・学習や食事の姿勢の声掛け・自転車練習・縄跳び練習・力加減の調整・声量の調整・昆虫採集 等 | | |
| | 認知・行動 | 5W2Hを意識した会話を促す・相手の状況や相手が感じた事を代弁し、相手の考え方や気持ちがわかるようにサポート ・危険行動を咄嗟にとらないように整列練習（外出レクや避難訓練）・コグトレ（認知機能強化訓練）の活用 ・学習の支援（未就学児はフラッシュカード/線引き/数字の読み書き/名前書き/50音読み書き（ひらがな・カタカナ）/数字の概念の認識/10までの足し算・引き算/图形探しや描写、小学生は宿題とつづきを重点的にサポート） 等 | | |
| | 言語 コミュニケーション | 能力に合わせたフラッシュカード学習や運筆学習・5W2Hを意識して文章や会話の理解を促す・コグトレ（認知機能強化訓練）の活用 ・自分の意見を言える環境づくりやサポート | | |
| | 人間関係 社会性 | レクリエーションを通して集団遊びを行なう・遊びのルールの理解（じゃんけん、トランプ、UNO、オセロ、ジェンガ等）と、動きの理解（鬼ごっこ、フルーツバスケット、椅子取りゲーム等）のサポート・外出レクリエーションでぴじょん以外の人との交流を促し、コミュニケーションや仲間形成の手助けのサポート・外出レクリエーションで新しい場所で得る刺激や発見及び対応のサポート・ルールは事前に皆で決めて周知するように声掛け・できることできないことは人それぞれだという事の理解・得意不得意で落ち込まないようにサポート・コミュニケーションが特に苦手な利用者には、パーテーションを使用し、少しずつ集団生活に慣れ、輪の中に入れるようにサポート・ルーティン（掃除、生き物の飼育、食器洗い、整理整頓等）を通して就労に繋げる 等 | | |
| | 家族支援 | 子どもの成長や発達の基盤となる親子関係や家庭生活を安定、充実させる。子育てに関する困りごとや子どもの発達状況、特性の理解に向けた相談援助、ペアレントトレーニングを実施。レスバイト等の預かりニーズに対応するための支援、保護者会を開催し、保護者同士の交流の機会を提供。 | 移行支援 保育園や幼稚園から小学校、小学校から中学校に上がる時等、躊躇なく活動できるようサポート（学習やコミュニケーション等の支援）。のためにコグトレを活用したり、外出レクリエーションではぴじょん以外の人との交流を促し、仲間づくりを図る。相談支援員や保護者を介して情報共有を図る。 | |
| 地域支援・地域連携 | | 利用者と保護者のプライバシー等の配慮ができ、関係者全員が納得できるようになれば前向きに検討 | 職員の質の向上 年間事業計画に定めた研修、訓練の実施（人権擁護、虐待防止、身体拘束等の適正化、災害対策、感染症予防及びまん延防止、防犯対策、ハラスメント対策、事故、ヒヤリハット、安全計画、合理的配慮、職員のモラル、苦情対応、従業者の資質向上 等） | |
| 主な行事等 | | 食育レクリエーションでは自立や手先の発達に向けて食材を切るところから料理に取り組みつつ、調理で自身の役割を全うし、達成感や成功体験を得ながら食べず嫌いも減らしていく（例：カレーライス、オムライス、ラーメン、ピザ、ガパオライス、クッキー、ミルクレープ 等）。外出レクリエーションでは緑地公園（例：鶴見緑地公園、花園中央公園、彩都ないろ公園、久宝寺緑地 等）や遊戯施設（例：ミスド・ダスキンミュージアム、箕面昆虫館、自然史博物館、大阪市立科学館 等）等で活動をし、ぴじょん以外の人との交流を促したり、コミュニケーションや仲間形成の手助けのサポート、新しい場所で得る刺激や発見及び対応のサポートを行なう。また、運動会や夏祭り、クリスマス会等を開催し、協力して身体を動かす機会やルール理解を深める機会を提供する。 | | |